

専 門 教 養
令 和 5 年 7 月
60分

受 験 教 科 等
高 等 学 校 商 業

注 意

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、16ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 7 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号**を記入し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名**を記入してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは**不要**です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 2 「解答番号は

1

。」と表示のある問に対して、3と解答する場合には、次の(例1)のように解答番号

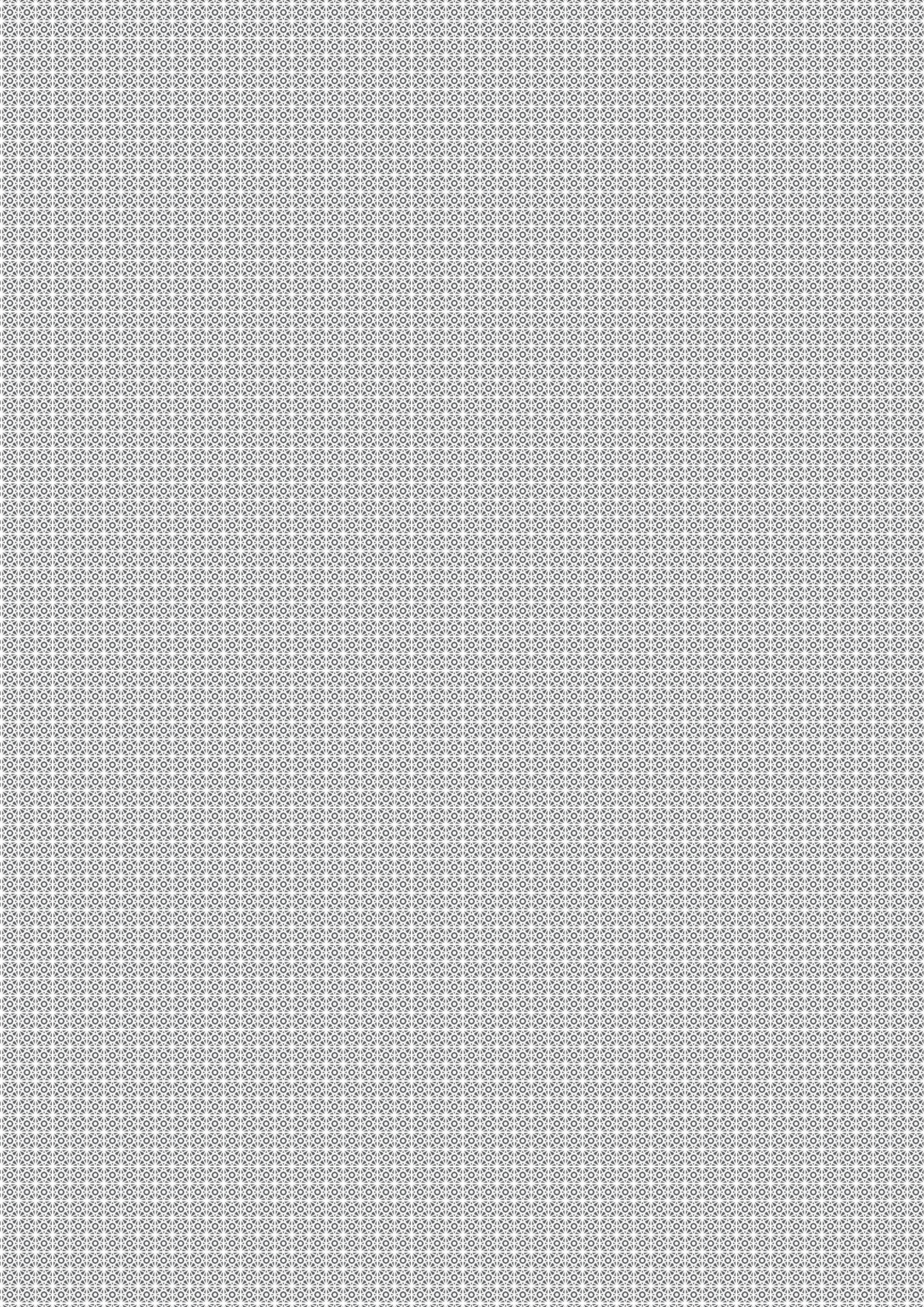
1

 の解答欄の③にマークしてください。

(例1)

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



1 学習指導要領に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 次の記述は、高等学校学習指導要領商業の「各科目」の「課題研究」の「目標」に関するものである。記述中の空欄 **ア** ~ **ウ** に当てはまる語句の組合せとして適切なものは、下の **1** ~ **4** のうちのどれか。解答番号は **1**。

商業の見方・考え方を働かせ、**ア** な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 商業の各分野について実務に即して **イ** に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。

(2) ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

(3) 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に **ウ** に取り組む態度を養う。

- | | | | |
|---|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1 | ア 主体的かつ協働的 | イ 実践的・体験的 | ウ 多面的・多角的 |
| 2 | ア 実践的・体験的 | イ 体系的・系統的 | ウ 主体的かつ協働的 |
| 3 | ア 体系的・系統的 | イ 多面的・多角的 | ウ 実践的・体験的 |
| 4 | ア 多面的・多角的 | イ 主体的かつ協働的 | ウ 体系的・系統的 |

[問 2] 次の記述は、高等学校学習指導要領商業の「各科目」の「ビジネス基礎」の「内容」の〔指導項目〕に関するものである。記述中の空欄 **A** ・ **B** に当てはまるものの組合せとして適切なものは、下の **1** ~ **4** のうちのどれか。解答番号は **2**。

(5) 企業活動

ア 企業の形態と組織

イ マーケティングの重要性と流れ

ウ **A**

エ **B**

オ 企業活動に対する税

カ 雇用

- | | | |
|---|---------------------|-----------------|
| 1 | A 資金調達 | B 財務諸表の役割 |
| 2 | A 資金調達 | B ビジネスにおける思考の方法 |
| 3 | A 意思決定と組織の構成者としての行動 | B 財務諸表の役割 |
| 4 | A 意思決定と組織の構成者としての行動 | B ビジネスにおける思考の方法 |

2 次の各問に答えよ。

[問 1] 企業活動に関する次の記述**ア**～**エ**のうち、正しいものを選んだ組合せとして適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **3**。

ア ディスクロージャーとは、企業統治と訳され、企業を取り巻くさまざまな利害関係者が事業活動を監視することで、健全経営の実現を目指すこと。

イ コンプライアンスとは、企業が事業活動を展開する上で、法律などの法令や社会規範を守ること。

ウ 賦課課税方式とは、納税者が所得の金額と税額を自分で計算して申告し、納税する方式のこと。

エ ダイバーシティとは、多様性を意味する言葉で、特に企業内で、性別・国籍・年齢・学歴などを問わずに、多様な人材を活用すること。

1 ア・イ

2 ア・ウ

3 イ・エ

4 ウ・エ

[問 2] 敬語表現や社外文書の書き方に関する記述として最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は 。

- 1 社外文書の前文に使う時候の挨拶は、11月には「余寒」を用いる。
- 2 相手側に資料を見たか確認する時は、「資料をご覧になりましたか」と表記する。
- 3 社外文書は、頭語に「拝啓」を用いる時は、結語に「敬具」を用いる。
- 4 企業や団体といった組織に宛てる場合の敬称は、「様」を用いる。

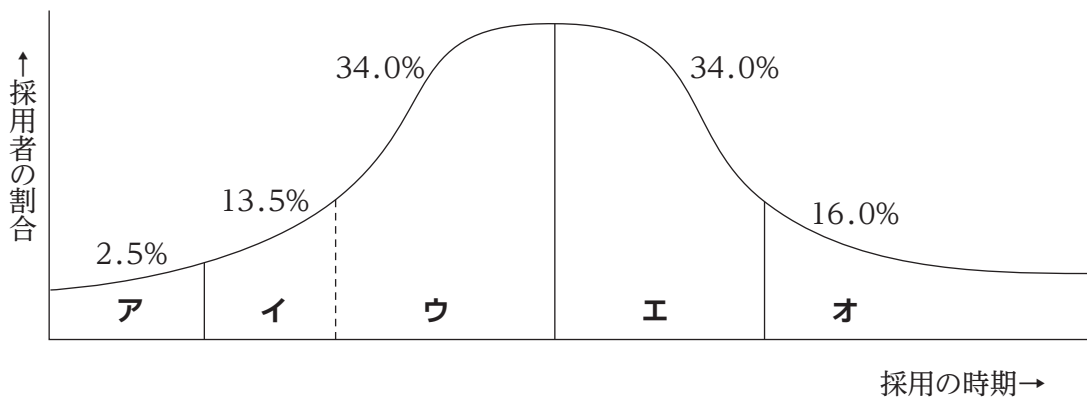
3 マーケティング分野に関する次の各問に答えよ。

[問 1] SWOT分析に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 Strengthは、外部環境で悪影響を及ぼすものである。
- 2 Weaknessは、内部環境で好影響を与えるものである。
- 3 Opportunityは、内部環境で好影響を与えるものである。
- 4 Threatは、外部環境で悪影響を及ぼすものである。

[問 2] 次の図は、新製品の普及に関する採用者区分の分布を表したものである。図中のイの採用者区分に関する記述として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

図



- 1 ラガードと呼ばれ、保守的な消費者である。
- 2 アーリー・アダプターと呼ばれ、オピニオン・リーダーであったりする。
- 3 イノベーターと呼ばれ、マニアの特殊な消費者であるといえる。
- 4 レイト・マジョリティと呼ばれ、用心深い消費者である。

4 マネジメント分野に関する次の各問に答えよ。

[問 1] ビジネス・マネジメントに関する次の用語**ア～ウ**と、それらに関する記述A～Cとの組合せとして適切なものは、下の**1～4**のうちのどれか。解答番号は **7**。

ア CSR

イ OJT

ウ SCM

A 企業が社会や環境と共存し、持続可能な成長を図るため、その活動の影響について責任をとる企業行動であり、企業を取り巻く様々なステークホルダーからの信頼を得るための企業のあり方。

B 職務遂行を通じて管理者が、計画的に部下の指導を行うこと。

C 情報技術を活用し、企業が取引先との受発注から在庫管理までの事業活動をトータルに管理する経営手法。

1 **ア**－A **イ**－B **ウ**－C

2 **ア**－A **イ**－C **ウ**－B

3 **ア**－B **イ**－C **ウ**－A

4 **ア**－C **イ**－A **ウ**－B

[問 2] 労働に関する法令の記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 労働関係調整法は、合理的な労働条件の決定又は変更が円滑に行われるようにすることを通じて、労働者の保護を図りつつ、個別の労働関係の安定に資することを目的としている。
- 2 労働組合法は、労働関係の公正な調整を図り、労働争議を予防し、又は解決して、産業の平和を維持し、もって経済の興隆に寄与することを目的としている。
- 3 労働契約法は、労働者が使用者との交渉において対等の立場に立つことを促進することにより労働者の地位を向上させることなどを目的としている。
- 4 男女雇用機会均等法は、女性労働者の就業に関して妊娠中及び出産後の健康の確保を図る等の措置を推進することを目的としている。

余 白

5 会計分野に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 次の資料は、A商店の決算日における総勘定元帳の一部である。当期の商品売買益として適切なものは、下の**1**～**4**のうちのどれか。ただし、仕入勘定の期間中の記録は、合計額で示してある。また、太字は赤字記入を意味する。解答番号は **9**。

資 料

繰越商品					
1/1	前期繰越	620,000	12/31	仕 入	620,000
12/31	仕 入	670,000	〃	次期繰越	670,000
		<u>1,290,000</u>			<u>1,290,000</u>

仕 入					
		7,530,000	12/31	繰越商品	()
12/31	繰越商品	()	〃	損 益	()
		<u>()</u>			<u>()</u>

損 益					
12/31	仕 入	()	12/31	売 上	9,400,000

- 1 ￥1,820,000
- 2 ￥1,870,000
- 3 ￥1,920,000
- 4 ￥7,480,000

[問 2] 取引と仕訳に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

10。

- 1 売買目的で保有しているB株式会社の社債 額面¥5,000,000のうち¥2,000,000を額面¥100につき¥99で売却し、代金は端数利息¥20,000とともに小切手で受け取り、ただちに当座預金とした。ただし、この額面¥5,000,000の社債は、当期に額面¥100につき¥98で買入れたものであり、同時に買入手数料¥15,000及び端数利息¥40,000を支払っている。

借方	当座預金	¥ 2,000,000	貸方	売買目的有価証券	¥ 1,960,000
				有価証券売却益	¥ 20,000
				有価証券利息	¥ 20,000

- 2 C株式会社は、自社が発行している株式のうち27,000株を1株あたり¥1,000で取得し、手数料¥200,000とともに小切手を振り出して支払った。

借方	自己株式	¥27,000,000	貸方	当座預金	¥27,200,000
	支払手数料	¥ 200,000			

- 3 D株式会社は、事業規模拡大のため、株式100,000株を1株につき¥500で発行し、全額の引き受け・払い込みを受け、払込金は当座預金とした。ただし、資本金とする額は会社法が規定する原則を適用する。なお、この株式の発行に要した諸費用¥390,000は小切手を振り出して支払った。

借方	当座預金	¥50,000,000	貸方	資本金	¥20,000,000
				資本準備金	¥30,000,000
	株式交付費	¥ 390,000		当座預金	¥ 390,000

- 4 E株式会社は、株主総会において、資本金¥4,400,000を減少して、その他資本剰余金を同額増加させたいうで、剰余金¥4,000,000の配当を行うことを決議した。これにともない、配当額の10分の1を準備金に計上した。

借方	資本金	¥ 4,400,000	貸方	その他資本剰余金	¥ 4,400,000
	その他資本剰余金	¥ 4,400,000		未払配当金	¥ 4,000,000
				利益準備金	¥ 400,000

[問 3] 次のF商事株式会社の比較貸借対照表と資料から、F商事株式会社に関する記述として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。ただし、自己資本及び総資本は期末の数値を使用すること。解答番号は 11。

比較貸借対照表

(単位：千円)

資 産	第12期	第13期	増減	負債・純資産	第12期	第13期	増減
現金預金	280	415	135	支払手形	260	310	50
受取手形	340	380	40	買掛金	300	250	-50
売掛金	360	400	40	短期借入金	200	160	-40
有価証券	220	245	25	未払法人税等	40	80	40
商品	240	320	80	長期借入金	500	400	-100
建物	1,000	950	-50	退職給付引当金	300	240	-60
備品	500	250	-250	資本金	1,400	1,400	0
投資有価証券	260	240	-20	利益剰余金	200	360	160
	3,200	3,200	0		3,200	3,200	0

資 料

F商事株式会社の資料

	第12期	第13期
① 売上高	2,560千円	2,816千円
② 当期純利益	192千円	288千円

- 1 第12期と第13期の流動比率を計算し比較したところ、第12期に対し第13期は高くなっていたので、安全性が低下したと言える。
- 2 第12期と第13期の総資本回転率を計算し比較したところ、第12期に対し第13期は低くなっていたので、収益性は低下したと言える。
- 3 第12期と第13期の総資本利益率を計算し比較したところ、第12期に対し第13期は高くなっていたので、収益性は高まったと言える。
- 4 第12期と第13期の自己資本比率を計算し比較したところ、第12期に対し第13期は低くなったので、安全性は低下したと言える。

[問 4] 次の資料は、等級別総合原価計算を採用しているG製作所に関するものである。この資料から読み取れる2級製品の製造原価と、3級製品の製品単価との組合せとして適切なものは、下の1～4のうちのどれか。ただし、等価係数は、各製品の1個当たりの重量を基準としている。解答番号は 。

資 料

- ア. 月初仕掛品原価 ￥ 440,000
 イ. 当月製造費用 ￥1,900,000
 ウ. 月末仕掛品原価 ￥ 500,000
 エ. 製品1個の重量及び完成品数量

製品	製品1個の重量	完成品数量
1級製品	100 g	1,500個
2級製品	80 〃	2,000 〃
3級製品	75 〃	2,000 〃

	2級製品の製造原価	3級製品の製品単価
1	￥640,000	￥320
2	￥640,000	￥300
3	￥600,000	￥320
4	￥600,000	￥300

[問 5] 次の資料は、標準原価計算を採用しているH製作所に関するものである。当月における次の資料から、予算差異の金額として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 13。

資 料

ア. 標準原価カード (一部)

I 製品	標準原価カード		
	標準直接作業時間	標準配賦率	金 額
製造間接費	2時間	¥1,000	¥2,000
	製品1個あたりの標準原価		<u>¥6,000</u>

イ. 製造間接費予算 (公式法変動予算)

基準操業度 (直接作業時間) 1,600時間

製造間接費予算額 ¥1,600,000

変動費予算額 ¥ 640,000

固定費予算額 ¥ 960,000

ウ. 製造間接費実際発生額 ¥1,550,000

エ. 実際直接作業時間 1,550時間

オ. 生産データ

月初仕掛品 200個 (加工進捗度45%)

当月投入 750個

合 計 950個

月末仕掛品 200個 (加工進捗度50%)

完 成 品 750個

- 1 ¥ 0
- 2 ¥18,000 (不利差異)
- 3 ¥30,000 (有利差異)
- 4 ¥30,000 (不利差異)

6 ビジネス情報分野に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 次の記述は、あるマルウェアに関するものである。このマルウェアの名称として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **14**。

コンピュータのファイルやシステムを使用不能にし、その復旧と引き換えに金銭を要求するソフトウェアである。

- 1 スパイウェア
- 2 ワーム
- 3 ランサムウェア
- 4 トロイの木馬

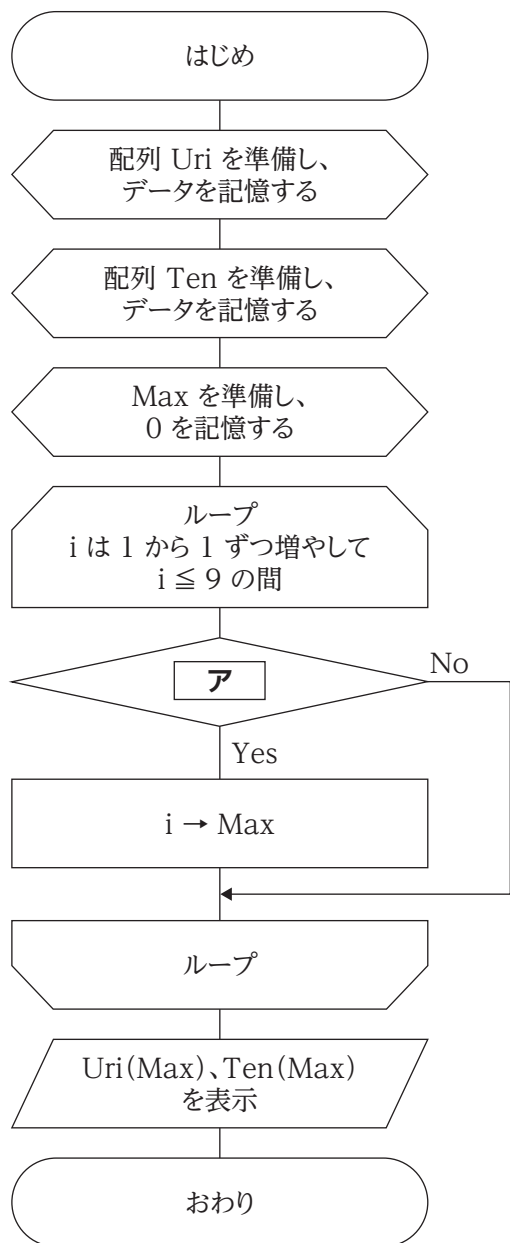
[問 2] 16進数の 3 B を 10進数で表すと、**15 16** である。

[問 3] 通信速度が 1,000Mビット/秒の回線を用いて、4,400Mバイトのファイルをダウンロードするためにかかる時間は **17 18** 秒である。なお、伝送効率は 40% とし、その他の外部要因は考えないものとする。ただし、1 Mバイト = 10^6 バイトとする。

[問 4] 192.168.0.0/25 (サブネットマスク 255.255.255.128) の IPv4 ネットワークにおいて、ホストとして使用できるアドレスの個数の上限は **19 20 21** である。

[問 5] 次の流れ図は、次のページの配列の構成と処理条件に従って、配列Uriの中から最大値を求め、その値とそれに対応する店名を表示する処理を表したものである。流れ図中の空欄 **ア** に当てはまるものとして適切なものは、次のページの 1～4 のうちのどれか。解答番号は **22** 。

流れ図



配列の構成

Uri	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
	2,435	4,952	2,151	3,014	4,952	2,697	2,584	3,099	2,589	4,154

Ten	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
	本店	A支店	B支店	C支店	D支店	E支店	F支店	G支店	H支店	I支店

処理条件

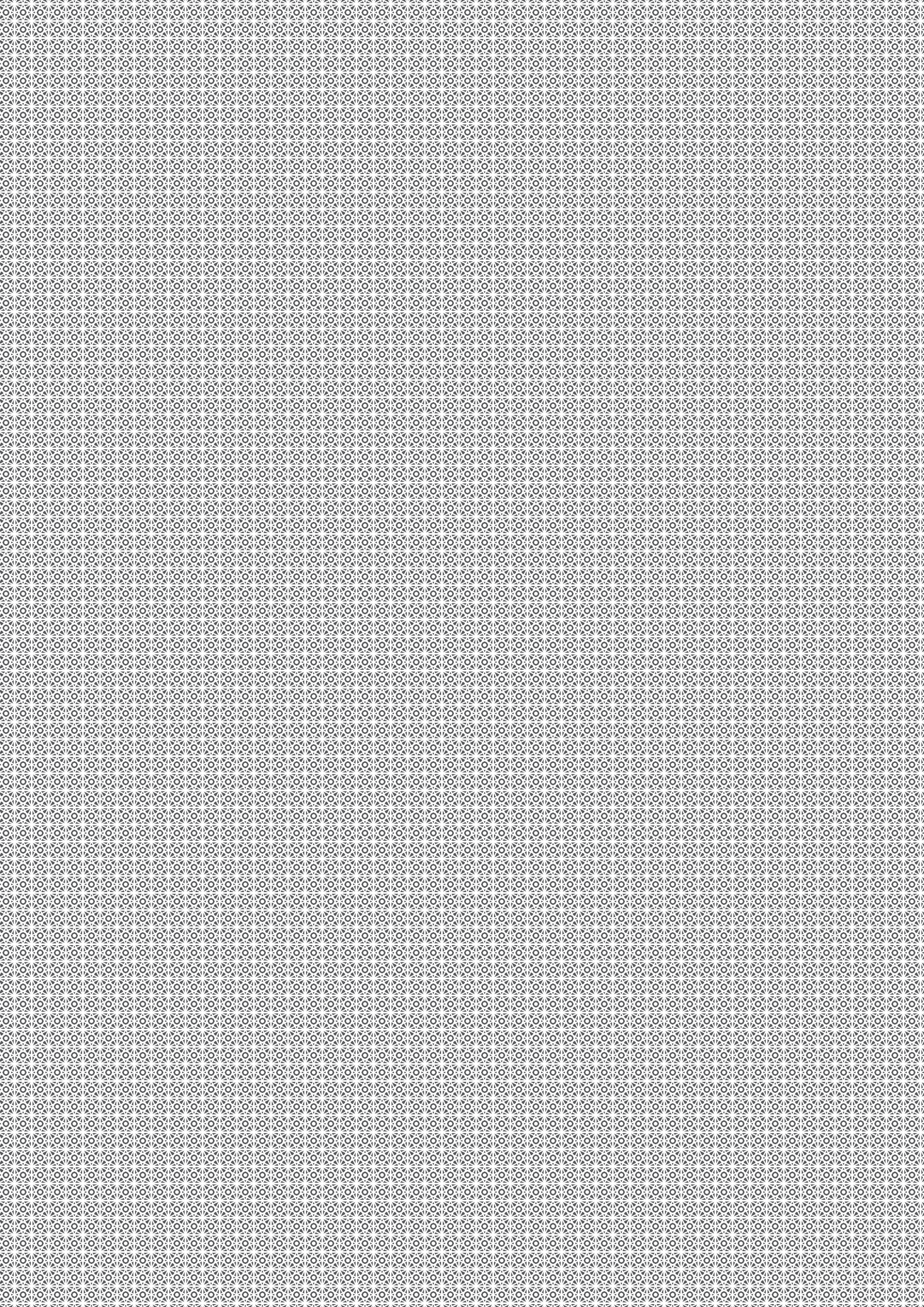
- ① 配列Uriと配列Tenを準備し、Uri(0)から順に売上金額を、Ten(0)から順に店名を記憶する。なお、各配列は添字で対応している。
- ② 配列Uriの中から最大値を求め、その売上金額と店名をディスプレイに表示する。なお、最大の売上金額が複数あった場合、後に入力されたデータを表示する。

- 1 Uri(i) < Uri(Max)
- 2 Uri(i) ≤ Uri(Max)
- 3 Uri(i) > Uri(Max)
- 4 Uri(i) ≥ Uri(Max)

[問 6] 次の表は、表計算ソフトウェアで作成された23区一覧表である。E 4からE 26は、それぞれC 4からC 26に入力されている文字列のうち、「【】と「】」の間の文字列を抽出して表示した。このとき、E 4に入力されている式として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。ただし、E 4の式をE 5からE 26までコピーする。解答番号は 23。

	A	B	C	D	E
1					
2		23区一覧表			
3		コード	区名【ふりがな】	区名	ふりがな
4		131016	千代田区【ちよだく】	千代田区	ちよだく
5		131024	中央区【ちゅうおうく】	中央区	ちゅうおうく
6		131032	港区【みなとく】	港区	みなとく
7		131041	新宿区【しんじゅくく】	新宿区	しんじゅくく
8		131059	文京区【ぶんきょうく】	文京区	ぶんきょうく
9		131067	台東区【たいとうく】	台東区	たいとうく
10		131075	墨田区【すみだく】	墨田区	すみだく
11		131083	江東区【こうとうく】	江東区	こうとうく
12		131091	品川区【しながわく】	品川区	しながわく
13		}	}	}	}
25		131229	葛飾区【かつしかく】	葛飾区	かつしかく
26		131237	江戸川区【えどがわく】	江戸川区	えどがわく

- 1 =MID(C4, FIND("【", C4, 1), FIND("】", C4, 1)-FIND("【", C4, 1)-1)
- 2 =MID(C4, FIND("【", C4, 1), FIND("】", C4, 1)-FIND("【", C4, 1)+1)
- 3 =MID(C4, FIND("【", C4, 1)+1, FIND("】", C4, 1)-FIND("【", C4, 1)-1)
- 4 =MID(C4, FIND("【", C4, 1)+1, FIND("】", C4, 1)-FIND("【", C4, 1)+1)



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの $\boxed{\quad}$ には、数字又は符号 (-) が入ります。次の(1)~(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1~9、0の数字又は符号(-)のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に -84 と解答する場合には、次の(例2)のようにマークします。

(例2)

解答番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の(例3)のように

マークします。

(例3)

解答番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

問題番号		解答 番号	正答	配点	備考
大問	小問				
1	問1	1	2	5	
	問2	2	1	5	
2	問1	3	3	5	
	問2	4	3	5	
3	問1	5	4	5	
	問2	6	2	5	
4	問1	7	1	5	
	問2	8	4	5	
5	問1	9	3	6	
	問2	10	2	6	
	問3	11	3	6	
	問4	12	2	6	
	問5	13	3	6	
6	問1	14	3	5	
	問2	15	5	5	完全解答
		16	9		
	問3	17	8	5	完全解答
		18	8		
	問4	19	1	5	完全解答
		20	2		
		21	6		
	問5	22	4	5	
	問6	23	3	5	